

## 学校再開に伴う部活動の実施について

6月1日の学校再開に伴う部活動の対応については、感染症対策を講じて、生徒の様子を見ながら段階的に再開することとし、保護者にも周知し理解を得たうえで実施すること。

- ・6月1日（月）～3日（水）は、活動再開に向けて各部でミーティングを行い、各校の感染防止対策のもと、各部の練習計画及び怪我等の防止や感染防止のための具体的な行動等について生徒と共通理解を図る。
- ・6月4日（木）以降、活動再開当初については、活動時間の短縮（1～2時間程度）や活動内容の工夫を図るなど、生徒の健康状態や安全面に充分配慮すること。
- ・当分の間、県外遠征や県外から招いての練習試合や発表会等、合宿、宿泊を伴う練習試合や発表会等は行わない。
- ・県内で宿泊を伴わない場合の練習試合については、6月13日（土）以降実施を可能とする。実施については、生徒の体調等を考慮し慎重に判断すること。

以上県教育委員会からの通知を受けて

部活動を実施する上で次のことに留意しながら実施します。

- ・参加については、生徒本人・保護者の意向を尊重します。
- ・健康観察を十分に行い、発熱等体調の優れない生徒は参加しないでください。
- ・十分な準備運動等を行い、身体に過度な負担のかかる運動や活動を避けるなど、怪我や事故防止には十分に留意します。特に、1年生においては、運動制限や既往症の有無など健康上留意する事項の把握のうえ活動します。
- ・開始前・終了後のうがいや手洗い、活動中の咳エチケットなどの基本的な感染症対策を徹底します。
- ・体育館や特別教室等でのドア・窓等を可能な範囲で解放し、換気に努めるとともに、丁寧な清掃を行います。
- ・部室等の狭い空間の在室はできるだけ避け、短時間の利用とするなど一斉に利用しないように指導します。
- ・活動で使用する用具等（楽器等）については、使用前後に消毒を行うとともに、生徒間で不必要に使い回しをしないようにします。
- ・水分補給のボトルやコップ、タオルを共用しないようにします。
- ・水筒を持参するようにし、こまめな水分補給など、熱中症対策を万全にします。
- ・生徒だけに任せるのではなく、教師の指導の下、実施します。
- ・人数の多い部活動（特に屋内で実施するもの）は、グループを分ける等、狭い空間に多人数にならないようにします。
- ・活動中は、密集や密接する場面がなくなるよう工夫します。（密集せずに2m以上の距離を取って行うことができる活動に替えるなどの工夫をします。）
- ・活動中は基本的にマスクを着用します。
- ・運動時のマスクの着用による身体へのリスクを考慮して、運動部活動中のマスク着用は必要ありません。（マスクの着用を否定するものではありません）  
見学者やマネージャーはマスクを着用します。
- ・顧問は、原則としてマスクを着用します。